

南海トラフ地震に備える！！

香川県シェイクアウト

県民いっせい地震防災行動訓練

万が一のときに備えて、ご家庭や学校、職場などで
プラスワン訓練にチャレンジしてみましよう。

「プラスワン」訓練の事例をご紹介します！

① 避難訓練

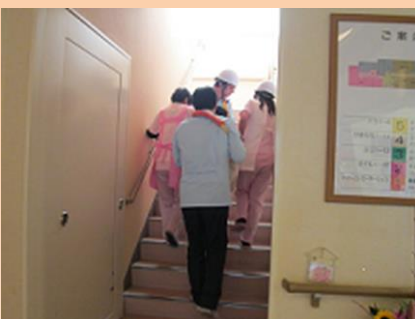
シェイクアウトの後、周囲の安全に気をつけて、屋外のより安全な
場所まで避難します！



シェイクアウトを行った後に、中学校・高等学校の
全校生徒が、校舎からグラウンドまで迅速に避難
し、安全確認を行う訓練を実施しました。



シェイクアウトを行った後に、落下物から頭を守り、
また、煙やほこりを吸い込まないようにハンカチな
どで口を押さえながら、校舎から全校生徒が避難
する訓練を行いました。



施設職員が、1人では避難することが難しい入居
者の方を、階段を使って集合場所である2階の
リビングまで安全に避難させる訓練を行いました。

② 家庭や事業所での備蓄品の確認

非常用飲料水、食料の消費期限や資機材の数量等を確認します！



家庭や職場で備えている、「非常用持出袋」の中身を点検し、足りない物や消費期限切れの食料・飲料水、古くなった電池等を新しいものに交換しました。



屋外退避場所(駐車場)に設置している防災資機材倉庫の備品とリストと比較して、消費期限なども含めて、担当者以外の社員が点検を行いました。

③ 学校等での児童等の引き渡し訓練

災害発生時、子供を迎えに来る保護者に子供を引き渡します！



災害発生時を想定して、幼稚園に迎えに来ていただいたご家族の方に、先生が順番に、園児を引き渡しました。

④ 家具等の転倒防止

家具等の転倒防止を行い、二次被害を防ぎます！



家庭や職場で、地震の揺れにより、家具やロッカー等が動いたり、倒れてこないように、家具等と天井の間に、転倒防止器具を設置して、家具等を固定しました。

⑤ 消火栓・消火器の確認

消火栓・消火器の設置場所の確認などを行います！



職場の建物内に設置されている屋内消火栓の場所の確認や点検を行い、さらに火災発生を想定した消火栓の使用訓練を行いました。

⑥ 施設内の避難経路や危険箇所の確認

避難経路や、屋内・建物の周囲の危険な場所を確認します！



オフィスから、安全に屋外に出ることができる避難経路について、確認を行い、その情報を社員のあいだで共有しました。



事業所の敷地内にあるLPガス容器の場所の確認と、安全点検を行い、正常な状態であることを確認しました。

⑦ 災害時の集合場所や避難場所の確認

家族や仲間などで、災害が発生した時の集合場所を決めたり、実際に避難する場所や、そこまでの安全な避難路を確認します！



近隣にある高校と保育園が合同で、避難場所までの安全な避難経路を、実際に高校生と保育園児と一緒に歩いて確認しました。

⑧ 応急救急訓練

AEDの使用方法の講習を受けたり、救護所の開設、負傷者の応急措置などについての訓練を行います！



いざという時に、AED(自動体外式除細動器)を使用することができるように、使い方の講習を受けました。



特別養護老人ホームにて、建物から屋外への避難訓練にあわせて、屋外に応急救護所を開設して、けが人などに対応する訓練を行いました。



屋内の安全な場所で、負傷者に対して応急手当を施す訓練を行いました。

⑨ 「かがわ自主ぼう連絡協議会」スタッフとの合同訓練

経験豊富な「かがわ自主ぼう連絡協議会」のスタッフから助言・指導を受けます！



かがわ自主ぼう連絡協議会の経験豊富なスタッフから、危険箇所や避難経路の確認等についてについて、専門家からの視点によるアドバイスを受けました。

⑩ 初期消火訓練

訓練用の消火器等をなど使って、初期消火の訓練を行います！



屋内で発生した火災についての初期消火の訓練とその後、燃え広がった火災から避難する訓練を行いました。



水消火器(訓練用に、中身が消火剤ではなく、水が入った消火器)を用いて、消火器の使い方を学びました。



水消火器(訓練用に、中身が消火剤ではなく、水が入った消火器)を使い、狙った場所を消火できるように訓練を行いました。

- ご紹介しているプラスワン訓練についてのお問い合わせは、香川県危機管理課のシェイクアウト担当までお願いします。

TEL: 087-832-3183